

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（三省堂 MY WAY Logic and Expression I & II）

教科 外国語 の目標：
【知識及び技能】 言語や文化に対する理解を深めるための知識や言語能力を養う。
【思考力、判断力、表現力等】 言語や文化に対する知識や言語能力をもとに論理的な思考力や表現方法を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】 言語や文化に対する知識を用いて、積極的にコミュニケーションを図る態度を培う。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既得の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 「や」	話 「発」	書					
1 学 期	A 単元：科学技術について話す 【知識及び技能】比較表現を適切に用いることができる 【思考力、判断力、表現力等】事柄や話題について、内容を整理し、上記の時制を用いて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】積極的に自己紹介やペアワークに取り組む	・指導事項：比較表現 ・教材：教科書、ドリルノート、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・比較表現について学んで理解する比較表現を用いて文を作る 【言語の機能】・「相手の意見を受け入れてから、主張する」「間をつなぐ」「理由を述べる」「列挙する」表現を含む対話を理解し、展開する	○	○	○	11
	定期考査								○	○		1
	B 単元：病院について話す 【知識及び技能】関係詞を適切に用いることができる 【思考力、判断力、表現力等】事柄や話題について、内容を整理し、上記の時制を用いて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって紙の本と電子書籍の良さについて話すことができる	・指導事項 ・教材：教科書、ドリルノート、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・関係詞について学んで理解する関係詞を用いて文を作る 【言語の機能】・「申し出る」「列挙する」表現を含む対話を理解し、展開する	○	○	○	13
2 学 期	定期考査								○	○		1
	C 単元：SDGsと故郷のことを話す 【知識及び技能】仮定法、現在完了形、過去完了形を適切に用いることができる 【思考力、判断力、表現力等】事柄や話題について、内容を整理し、上記の文法を用いて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって病院でに会話を話すことができる	・指導事項 ・教材：教科書、ドリルノート、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・仮定法、現在完了形、過去完了形について学んで理解する仮定法、現在完了形、過去完了形を用いて文を作る 【言語の機能】・「意見を言う」「話題を示す」表現を含む対話を理解し、展開する	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
3 学 期	E 単元：歌舞伎の世界、AIについて話す 【知識及び技能】不定詞・知覚動詞・使役動詞を適切に用いることができる 【思考力、判断力、表現力等】事柄や話題について、内容を整理し、上記の文法を用いて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって日本文化・色々な科学技術についてやりとりできる	・指導事項 ・教材：教科書、ドリルノート、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・不定詞・知覚動詞・使役動詞について学んで理解する不定詞・知覚動詞・使役動詞を用いて文を作る 【言語の機能】・「あいづちを打つ」「賛成する」「譲歩する」「意見を言う」「結論を述べる」表現を含む対話を理解し、展開する	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
	E 単元：世界の言葉・やさしさについて話す 【知識及び技能】仮定法・否定・代名詞を適切に用いることができる 【思考力、判断力、表現力等】事柄や話題について、内容を整理し、上記の文法を用いて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって旅行に行くこと・悩み事を伝えることについてやりとりできる	・指導事項 ・教材：教科書、ドリルノート、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・仮定法・否定・代名詞について学んで理解する仮定法・否定・代名詞を用いて文を作る 「驚く」「マをつなぐ」「意見を言う」「結論を述べる」「列挙する」表現を含む対話を理解し、展開する	○	○	○	15
	定期考査								○	○		1
									合計			
									70			